

創業認定申請書				事業税申告期限前 30 日まで	
提出先を記入					
令和〇年〇月〇日					
長野県 松本 地域振興局長 殿 (商工観光課 扱い)					
履歴事項全部証明書の記載住所と一致 〒390-0852					
事務所の所在地 長野県松本市〇〇番地					
法人の名称 株式会社〇〇設備					
代表者氏名 代表取締役 長野 太郎					
(電話番号 0263-〇〇-〇〇〇〇)					
(電子メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇.co.jp)					
創業及び障害者の雇用を行う法人等を応援する県税の特例に関する条例第2条第1項の規定により、創業の認定を受けたいので、下記のとおり申請します。					
記					
法人の設立者 (創業者)	住所	安曇野市〇〇番地 創業本人の住所を記入 (履歴事項全部証明書の代表者住所と一致)			
	氏名	長野 太郎	法人での 役職名	代表取締役社長	
創業時の資本金の額 又は出資金の額		履歴事項全部証明書の設立日と一致 3,000,000 円		法人の創業日	令和6年4月1日
出資金の内訳	出資者氏名 (名称)	出資金の額	開業届等の記載日と一致		
	長野 太郎	2,000,000 円	個人事業開始日	令和6年1月1日	
	長野 花子	1,000,000 円	事業年度	定款の記載日 と一致	4月1日から 3月31日まで
		円	常時雇用労働者数	申請時点の雇用数 (創業者は含めない)	
		円	短期雇用労働者数	2 人 1 人	
①初年度の状況 (事業内容、取引先、売上)、②設立経緯 等を記入		①初年度の状況 (事業内容、取引先、売上) ・ 中信地区の一般住宅を中心に給排水設備の管工事や冷暖房設備の取付等を行う。 ・ 現在の取引先は〇〇住設 (全体売上比 30%)、〇〇工業 (30%)、〇〇設備 (20%)、インターネット等による直接受注等 (20%) である。 ・ 法人設立後の初年度売上は約 3000 万円を見込んでいる。 ②設立経緯 ・ 株式会社〇〇建設で培った経験を生かし、令和3年1月に独立して個人開業した。 ・ 顧客からの口コミ等により、売上が増加し、従業員を雇用して対応してきた。 ・ 更なる受注が期待できるため、個人事業からの法人成りにより信用力を高め、新たな設備投資を実施し、事業拡大を図っていく。			
創業者の職歴	期 間		就業の状況		
	R6年1月1日～R6年3月31日		〇〇設備 (個人開業)		
	R5年10月1日～R5年12月31日		なし		
	H20年4月1日～R5年9月30日		株式会社〇〇建設 (長野市)		

(注) 1 「個人事業開始日」欄は、各例第2条第1項に規定する5年未満個人事業者が法人を設立した場合に記入
行が足りない場合は追加してください

- 2 「常時雇用労働者」とは、雇用保険の被保険者である常時雇用する労働者をいいます。
3 「短期雇用労働者」とは、雇用する労働者のうち、常時雇用労働者以外のものをいいます。
4 「創業者の職歴」欄には、就業の具体的な状況について、法人の創業日から5年間さかのぼり、それぞれの期間ごとに記入してください。